

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

愛称：世カエル 世界を変える技術 追加型投信/内外/株式/インデックス型

※当レポートでは、「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド」を「世界ブロックチェーン株式ファンド」、
「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)」を「予想分配金提示型コース」ということがあります。

特別レポート

2025年前半の世カエルの振り返りと今後の見通し ～暗号資産が牽引した相場～

- 1 2025年前半の世カエルのパフォーマンス振り返り
- 2 再び着目される暗号資産
- 3 今後の見通し～暗号資産以外の様々な分野に広がるブロックチェーン技術～



ポイント ① 2025年前半の世カエルのパフォーマンス振り返り

- 世カエルの年初来のパフォーマンスは、乱高下しつつも14.5%の上昇となりました。同期間の世界株式が1.5%の下落となった一方で、**相対的に高いリターン**となりました（2025年6月末現在）。
- 世カエルは、様々なブロックチェーン技術を活用して新たなサービス・仕組みを作り出している企業などに投資を行います。その1つの分野として暗号資産に関連するビジネスを行っている企業にも投資をしています。
- 2025年前半は、①トランプ米大統領が戦略的ビットコイン準備金制度*創設を発表したこと、② SEC（米証券取引委員会）委員長に 暗号資産推進派のポール・アトキンス氏が任命されたことなどが好感され、ビットコインが5月に最高値を更新したことを受け、以下の銘柄が基準価額の上昇に貢献しました。
- 基準価額の上昇に貢献した主な銘柄は以下の通りです。

財務戦略としてビットコインに投資を行う企業

メタプラネット（日本）、ストラテジー（米国）など

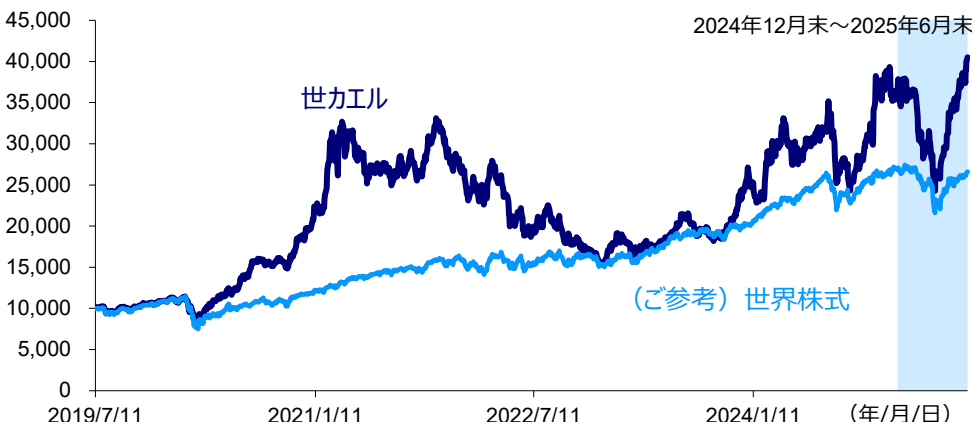
暗号資産取引のプラットフォームを提供する企業

ロブンフッド・マーケット（米国）、コインベース・グローバル（米国）など

※上記は基準価額の上昇に貢献した銘柄の一部であり、すべてを網羅したものではありません。

設定来の世カエルの基準価額（課税前分配金再投資）と世界株式の推移

期間：2019年7月11日（ファンドの設定日）～2025年6月30日（日次、円ベース）



騰落率 2025年6月末現在

	世カエル	(ご参考) 世界株式
1ヵ月	18.5%	4.6%
6ヵ月	14.5%	-1.5%
1年	29.7%	3.8%
3年	107.0%	72.8%
5年	227.7%	167.0%
ファンドの設定来	305.1%	166.3%

* 国家や自治体がビットコインを戦略的資産として公的に保有し、インフレ対策や財政安定化、通貨分散などを目的に活用しようとする取り組み。
出所：ブルームバーグ、インベスコ 世カエル（世界ブロックチェーン株式ファンド）は、信託報酬控除後基準価額です。基準価額は、課税前分配金を再投資したと仮定した数値です。世カエルの騰落率は、基準価額（課税前分配金再投資）を使用して算出しています。世界株式：MSCIワールド（トータルリターン、円換算ベース）。世界株式は、基準価額算出日の前営業日のデータを元に、当日の為替レートを使用し、委託会社が円換算し、ファンドの設定日の前営業日を10,000として指数化しています。世界株式は世カエルのベンチマークではありません。ご参考として掲載しています。「予想分配金提示型コース」の設定来のパフォーマンスは4ページをご覧ください。上記銘柄への投資を推奨・勧誘するものではなく、当ファンドにおける将来の組み入れまたは売却を示唆・保証するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の成果を保証するものではありません。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

ポイント ② 再び着目される暗号資産

② 2024年以降の暗号資産の上昇を支えてきた主な要因

世カエルは、ブロックチェーン技術を活用した分野として、暗号資産関連企業の株式にも投資しているため、暗号資産への需要の高まりが当ファンドの好材料となると考えています。

①米国における現物型ビットコインETFの上場

- 2024年1月に米証券取引委員会（SEC）が現物型ビットコインETFの上場を承認し、その後香港や英国などでも同様の動きが見られたことは、**プロの投資家だけでなく、幅広い投資家層が暗号資産への投資を行うきっかけ**となりました。
- 実際、機関投資家がビットコインを**分散投資の観点からポートフォリオに組み込む動き**が見られ、ビットコインの上場を後押ししました。

②トランプ米大統領による政策支援期待

- 2024年11月に暗号資産に好意的なトランプ氏が大統領に選出されると、ビットコインなどの**暗号資産の成長を促す政策への期待の高まり**からさらに上昇しました。

③2025年以降の新たな動き ～ 米国における「ステーブルコイン法」の成立

- トランプ米大統領は、暗号資産を米国経済の主流に組み込むための規制の明確化にも力を入れています。
- 中でも7月18日に米国で成立したステーブルコインの規制の枠組みを整備する「ステーブルコイン法（GENIUS（ジーニアス）法）」は**米国の暗号資産政策における大きな転換点**とされており、注目を集めています。
- ステーブルコインは、価格が米ドルなどの法定通貨に連動するよう設計された民間が発行する暗号資産です。ステーブルコインの普及は、以下の理由から**金融ビジネスを大きく変化させることが期待**されます。
 - ①**送金・決済サービスが迅速かつ低コストで実行されることが可能**となること
 - ②**暗号資産業界と既存の金融機関との連携が促進**されること、など
- ステーブルコインの法整備が進み透明性が高まることによって、ブロックチェーンの普及と新たなビジネスチャンスが生み出されることが期待され、**世カエルにとっても投資機会の拡大**になることが見込まれています。

ビットコイン価格の推移 期間：2020年6月末～2025年7月22日（日次）



出所：ブルームバーグ、インベスコ 上記は2025年7月22日現在における運用チームの見解を示したものであり、将来予告なく変更されることがあります。上記は過去のデータであり、将来の成果を保証するものではありません。写真はイメージです。

ポイント 3 今後の見通し～暗号資産以外の様々な分野に広がるブロックチェーン技術～

 暗号資産から既存産業の技術革新へと裾野が広がるブロックチェーン技術

- 世カエルは、前述の暗号資産関連の企業にも投資しており、その分野の成長も期待されると考えております。一方、ブロックチェーン技術はそれ以外の様々な分野の企業活動に活用が広がり、新しいサービスや産業を生み出しています。
- 1990年代にインターネットが普及し始めたとき、インターネットが現在のような生活を大きく変える技術であると想像できた人はほぼいなかったのではないのでしょうか。ブロックチェーンは、**インターネットに次ぐ技術革新であるとも言われており、今後のビジネスや生活への広がりが大きく期待**できると考えています。
- 金融だけでなく、以下のような**様々な分野で既に実用化**されています。さらに、**ブロックチェーン技術を活用した新規産業が立ち上がり、企業や産業の課題を解決する手段として活用が期待**されています。

具体的に業界の垣根を越えて、新しい分野でブロックチェーン技術が活用されている例をご紹介します。

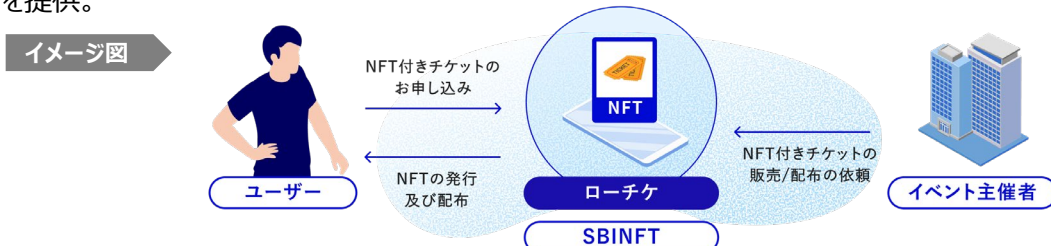
不動産 **ブロックチェーンで変わる別荘体験 ～不動産の小口化、宿泊券の管理が可能に**

- NOT A HOTELは、別荘の所有権や宿泊権をブロックチェーン上で登録し、年間10泊から利用できる新しい不動産サービス。オーナー（不動産所有者）の場合は、全国の拠点を利用できる他、使わない日はホテルとして貸出が可能。
- また、ブロックチェーン上での所有権や宿泊券の売買も可能。ブロックチェーンを活用することで、これまで難しかった不動産の小口化や宿泊権の権利化が実現。



エンタメ 記憶に残るイベントをデジタルに保存 ～アーティストとファンの絆を高める

- ローソンエンターテインメントは、イベントの参加日時、会場名、座席情報などを記憶したチケットをブロックチェーン上で保存する「ローチケNFT」をSBINFTと共同で開発。
- デジタル化で現物チケットが残せなくなったファンのニーズに応え、所有者が明確でかつ唯一無二を証明できるという価値を提供。



- 世力エルでは、新しい資産クラスに分類されつつある暗号資産をビジネスとする企業の株式に一定の配分を維持しながらも、特定の分野に偏らず、ブロックチェーン技術を活用する幅広い業種に分散したポートフォリオを構築していく方針です。

出所：NOT A HOTEL、SBINFT株式会社、インベスコ 上記は、ブロックチェーンの事例をわかりやすく説明するための例示です。上記の銘柄に投資するものではありません。また、上記銘柄への投資を推奨・勧誘するものではなく、当ファンドにおける将来の組み入れまたは売却を示唆・保証するものではありません。上記は2025年7月22日現在における運用チームの見解を示したものであり、将来予告なく変更されることがあります。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

（ご参考） 世カエル 設定来の基準価額推移

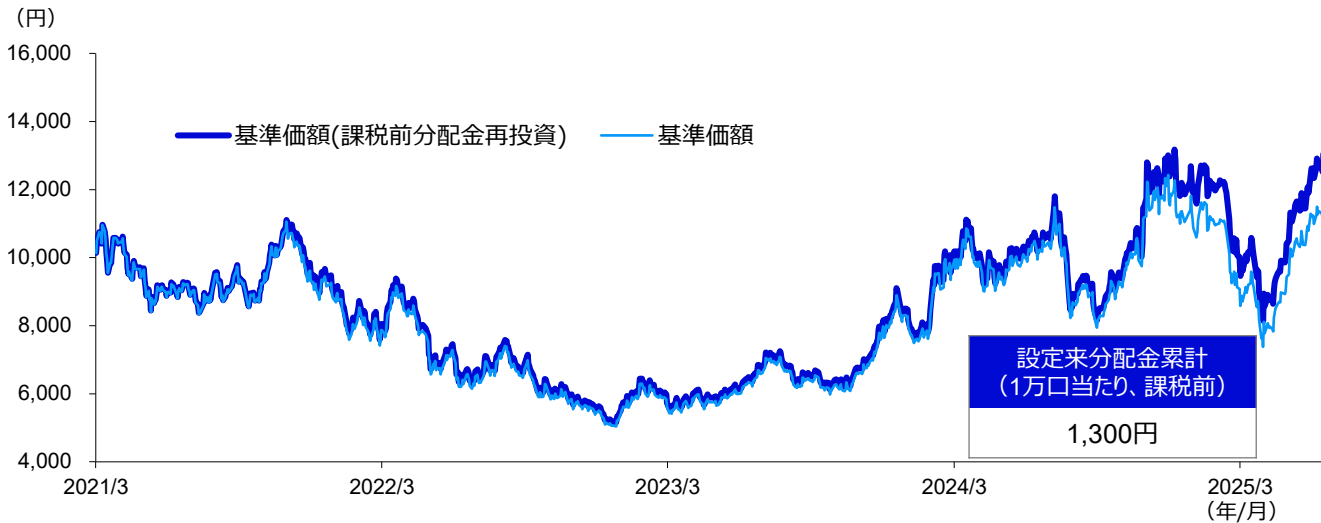
インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドの設定来基準価額推移

2019年7月11日～2025年6月30日（日次）



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）の設定来基準価額推移

2021年3月11日～2025年6月30日（日次）



出所：インベスコ

基準価額は信託報酬控除後基準価額です。分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断等により分配を行わない場合もあります。当ファンドはインベスコが運用を行います。インベスコは、インベスコ・リミテッド並びにインベスコ・リミテッド子会社からなる企業グループで、グローバルな運用力を提供している独立系資産運用会社です。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

ファンドの特色

- 主として、マザーファンド※¹ 受益証券への投資を通じて、日本を含む世界各国のブロックチェーン関連株式に投資を行います。効率的な運用を目的として、ブロックチェーン関連株式を投資対象とする上場投資信託証券にも投資することがあります。
- コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）※²の動きに連動する投資成果※³を目指します。
- 実質外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行いません。
- インベスコ・キャピタル・マネジメント・エルエルシー（米国、ダウナーズグループ）に、マザーファンドの運用指図に関する権限を委託します。

◆ 分配方針

■ 各ファンドの決算日（同日が休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。

・インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドの決算日：毎年7月10日

分配金額は、委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。

・インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）の決算日：毎月10日

分配金額は、委託会社が、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。

■ ただし、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。

※ 予想分配金提示型の分配方針の詳細については下部の「予想分配金提示型の分配方針」を参照ください。

※¹ ファンドが投資対象とするマザーファンドは、「インベスコ 世界ブロックチェーン株式マザーファンド」です。

※² ◇ファンドは、コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）をベンチマークとします。◇コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）とは、基準日前営業日のコインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、米ドルベース）の数値を、委託会社が基準日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売買相場の仲値）で独自に円換算したものです。◇コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックスは、コインシェアーズ・インターナショナル・リミテッド（コインシェアーズ社）が独自の分析に基づき選定した銘柄で構成され、ソラクティブ AG（ソラクティブ社）によって算出、公表されています。◇ソラクティブ社は、コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（当指数）、およびその登録商標、当指数データの利用結果に関して、何時、いかなる点においても明示的、黙示的な保証または確約を行いません。ソラクティブ社は当指数を正確に算出するために最善を尽くしますが、指数提供者としての義務にかかわらず、投資家および金融商品の仲介者を含む第三者に対して、当指数の誤りを指摘する義務を負いません。ソラクティブ社による当指数の公表および金融商品に関連した目的での当指数または当指数の商標利用の使用許諾は、ファンドへの投資を推奨するものではなく、また、ファンドへの投資に関してソラクティブ社の保証または意見を表明するものではありません。

※³ ファンドは、ベンチマークと連動する投資成果を目指して運用を行います。基準価額とベンチマークの動きは乖離する場合があります。

予想分配金提示型の分配方針

・予想分配金提示型の場合、分配対象額の範囲※¹内で、決算日の前営業日の基準価額※²に応じて、以下の金額の分配を目指します。

※¹ 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含む配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。

※² 基準価額は1万口当たりとし、支払済の分配金累計額は加算しません。

決算日の前営業日の基準価額 （1万口当たり）	分配金額 （1万口当たり、課税前）
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

・基準価額に応じて、分配金額は変動します。

・基準価額が上記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を継続する、というものではありません。

・分配を行うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期決算以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

・決算日の前営業日から決算日までの間に基準価額が急激に変動した場合等、基準価額水準や市況動向等によっては委託会社の判断で上記とは異なる分配金額となる場合や分配が行われない場合があります。

* 上記は、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

収益分配金に関する留意事項

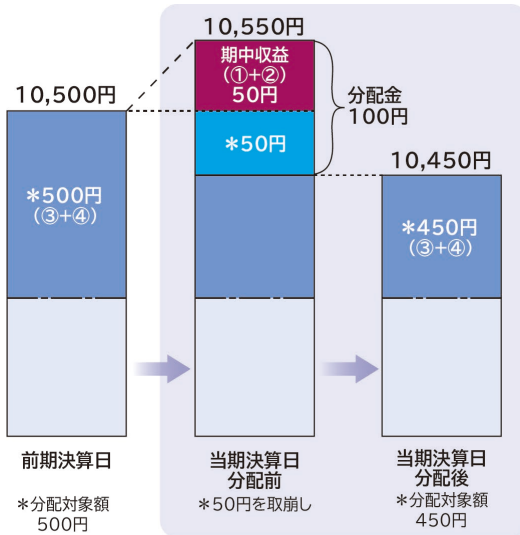
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



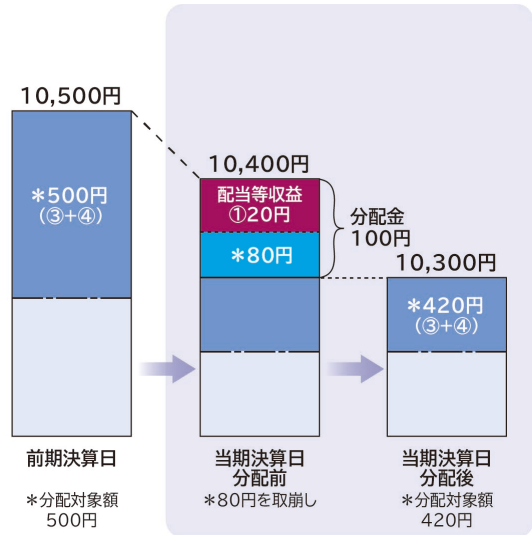
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

■ 前期決算日から基準価額が上昇した場合



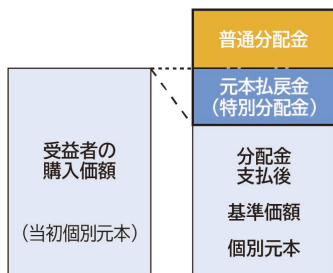
■ 前期決算日から基準価額が下落した場合



(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
* 上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご留意下さい。

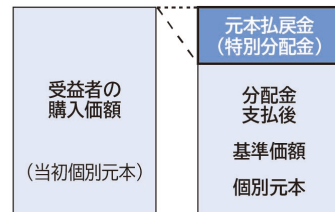
- 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

■ 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金（特別分配金）は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金（特別分配金）部分は**非課税扱い**となります。

■ 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本（受益者のファンドの購入価額）を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）「手続・手数料等」の「ファンドの費用・税金」をご参照下さい。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

ファンドの投資リスク

ファンドは預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではないため、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて受益者に帰属します。ファンドは実質的に国内外の株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、組み入れた株式などの値下がりやそれらの発行者の信用状況の悪化などの影響により基準価額が変動し、損失を被ることがあります。

購入のお申し込みの際は、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ず内容をご確認いただき、ファンドの内容・リスクを十分ご理解のうえ、ご自身でご判断ください。基準価額の変動要因として、①価格変動リスク、②信用リスク、③カントリー・リスク、④為替変動リスク、⑤流動性リスク、その他の留意点などがあります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額に販売会社が定める 3.30%（税抜3.00%）以内 の率を乗じて得た額
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）	日々の投資信託財産の純資産総額に 年率1.573%（税抜1.43%）以内 の率を乗じて得た額とします。運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。 なおインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドでは毎計算期間の最初の6か月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）では毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。
その他の費用・手数料	● 組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用などは、実費を投資信託財産中から支払うものとします。これらの費用は運用状況などによって変動するため、事前に具体的な料率、金額、計算方法および支払時期を記載できません。 ● 監査費用、目論見書・運用報告書の印刷費用などは、投資信託財産の純資産総額に対して年率0.11%（税抜0.10%）を上限として、インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドでは毎計算期間の最初の6か月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）では毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。

* お客さまにご負担いただく費用の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

■ 当ファンドの照会先

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）
電話番号：03-6447-3100 ホームページ：<https://www.invesco.com/jp/ja/>

スキマ時間の幅広い情報収集に！

インベスコ・アセット・マネジメントTwitterページ

スマートフォンやタブレットでQRコードを読み取ってご利用ください。



インベスコ・アセット・マネジメント

商号等：インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第306号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

お申し込みメモ

購入単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。 ＊ 分配金の受け取り方法により、「分配金再投資コース」と「分配金受取りコース」の2コースがあります。
購入価額	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金の申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金の申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
購入・換金申込不可日	ニューヨーク証券取引所、ロンドン証券取引所のいずれかの休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する日には、購入・換金のお申し込みの受け付けを行いません。
換金制限	投資信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込には一定の制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取り消し	取引所などにおける取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申し込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた購入・換金のお申し込みの受け付けを取り消すことがあります。
信託期間	■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 無期限（設定日：2019年7月11日） ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 2021年3月11日から2029年7月10日まで（設定日：2021年3月11日）
繰上償還	信託契約の一部解約により、受益権の総口数が30億口を下回ることとなった場合などは、信託期間の途中で償還することがあります。
決算日	■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 毎年7月10日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日） ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 毎月10日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日）
収益分配	■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 年1回の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 毎月の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ※委託会社の判断により分配を行わないことがあります。収益分配の詳細は「ファンドの特色」と「予想分配金提示型の分配方針」の項目をご参照ください。 ※「分配金再投資コース」でお申し込みの場合は、分配金は税引後無手数料で再投資されます。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象となります。「インベスコ世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）」は、NISAの対象ではありません。「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド」は、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取り扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。配当控除は適用されません。
スイッチング	「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド」と「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）」との間でスイッチングが可能です。販売会社によっては、どちらか一方のファンドのみの取り扱いとなる場合やファンド間でスイッチングが行えない場合があります。また、換金するファンドに対して税金がかかります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

※各ファンドについて個別に記載がない箇所については両ファンドの共通記載事項です。

※販売会社によっては、どちらか一方のファンドのみの取り扱いとなる場合があります。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

販売会社（投資信託説明書（目論見書）のご請求・お申し込み先）

- 受益権の募集・販売の取り扱い、投資信託説明書（目論見書）の交付、運用報告書の交付代行、分配金・換金代金・償還金の支払いおよび分配金の再投資※に関する事務などを行います。※ 分配金を受け取るコースのみを取り扱う販売会社は当該業務を行いません。
- 下記には募集・販売の取り扱いを行っていない販売会社が含まれていることがあります。また、下記以外の販売会社が募集・販売の取り扱いを行っている場合があります。

2025年7月22日現在

金融商品取引業者等の名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	※1 世界ブロックチェーン株式ファンド 取り扱い販売会社	※2 予想分配金提示型 コース 取り扱い販売会社
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第3283号	○	○		○	○	
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第67号	○	○	○		○	○
株式会社イオン銀行 （委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○				○	○
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第15号	○	○	○		○	○
S M B C 日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○	○	○
株式会社SBI新生銀行 （委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券、 マネックス証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第10号	○		○		○	○
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第191号	○				○	
株式会社十六銀行※3	登録金融機関	東海財務局長（登金）第7号	○		○		○	
株式会社常陽銀行 （委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第45号	○		○		○	
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長（登金）第8号	○				○	
大熊本証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長（金商）第1号	○				○	○
中銀証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第6号	○				○	○
株式会社中国銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第2号	○		○		○	○
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第32号	○				○	○
日産証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第131号	○		○	○	○	○
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第50号	○			○	○	○
株式会社広島銀行※4	登録金融機関	中国財務局長（登金）第5号	○		○		○	
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○		○		○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○		○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○	○	○
三菱UFJスマート証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行※4	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○		○	○	○	○
moomoo証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第3335号	○	○				○
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第1771号	○				○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○	○	○

※1 世界ブロックチェーン株式ファンドはインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドのことを表しています。

※2 予想分配金提示型コースはインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）のことを表しています。

※3 新規の募集・販売の取り扱いを停止しています。 ※4 インターネットでのお取り扱いのみとなります。

「当資料のお取り扱いにおけるご注意」

当資料はインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料で詳述した分析は、一定の仮定に基づくものであり、その結果の確実性を表明するものではありません。分析の際の仮定は変更されることもあり、それに伴い当初の分析の結果と差異が生じる場合があります。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見などは特に記載がない限り当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。ファンドの購入のお申し込みの場合には、投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社よりあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関は投資者保護基金には加入していません。ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。ファンドは、実質的に国内外の値動きのある有価証券など（外貨建資産には、為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。